



副会長
藤川 和秀

令和6年の輝かしい新春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、日ごろ本会運営に対し暖かいご理解とご協力を頂きまして厚くお礼申し上げます。本年も変わらぬご支援を賜ります様お願い申し上げます。

昨年は、世界的に猛威をふるった新型コロナウイルス感染症も、インフルエンザ感染症と同様の5類に分類され国外よりの渡航、国内での旅行等が制限解除され、コロナ禍以前の生活に戻ったかのようにりましたが、収束したわけではありませんので引き続き皆様におかれましては、感染しないように注意を怠ることなく日常生活を送っていただくことを願います。

私たちの業界に目を向ければ、皆様もご承知のように一昨年に起きた同業者による柔道整復師国家試験問題の漏洩という事件が発生し、社会的に大きな問題となりました。この事件によって柔道整復師業務を所管する行政官庁の信頼も著しく失墜し、併せて各保険者様の柔道整復師業界に対する評価も著しく低下しました。その結果、私たちの根幹である療養費のあり方にまで厳しいご意見を頂くこととなりました。この様な失墜した信頼を取り戻すために、（公社）日本柔道整復師会及び、各県の柔道整復師会において信頼回復に向け対応、対策を重ねておりますが、一度落ちた信頼を元に戻すことがいかに困難なことであるかは、皆様にはご理解していただけることと思います。より一層の改善努力を共に実施していきましょう。

また、世界に目を向けてみますと、一昨年に突如として、ロシアがウクライナに侵攻し、昨年は、中東イスラエルにおいて、イスラエルとハマスの間で戦闘状態となりました。これらの戦争は、どんな理由があるにしても、許されることではなくその上、1年以上解決の糸口すら見られません。戦地での惨状を見れば泣くのはそれぞれの国民であり、将来を担う子供たちです。これらの東欧・中東情勢が原因の一端となり国内での物価高騰を始め、日本国民の生活にも多大な影響を被り現在も続いています。一日でも早い終結を願い、それぞれの国民に笑顔が戻ることを願わずにはられません。

さて、本年は業界にとっても大きな変革がなされようとしています。国の施策により、本年秋には、マイナンバーカード制度が本格的に導入され、私たち柔道整復師業界も対応することとなります。そのため、オンライン資格確認導入に向けた施術所の対応が急務となります。これからは紙媒体での保険証が無くなり患者様がお持ちになるマイナンバーカードを読み取らなければなりません。そのためオンライン資格確認導入に向けた準備作業を日本柔道整復師会と歩調をあわ

せ本会としても進めているところです。

会員の皆様には、いろいろな情報を見聞されることと思いますが、日本柔道整復師会が厚労省と緊密に連絡を取りながら進めていますのでご心配には及びません。暫くお待ちください。会員の皆様におかれましてはネット環境のご準備を確実にしておいてください。

愛整会としましても、オンライン資格確認導入に向けた研修会も順次予定しています。その折には必ず参加して、新制度にスムーズに移行ができるようにしていただきたいと思います。

近年の療養費取り扱い高は、平成23年度には、4,085億円ほどありました柔整療養費が現在も減少傾向にあり、下げ止まりを確認できる状況になっておりません。令和4年では、厚労省からの発表は出ていませんが2,800億円を割っているのではないのでしょうか。この減少は全国に施術所が急増したことも要因としてありますが、他にも多くの原因があるものと推察されます。今こそ、減少傾向となった正確な原因を見つけだし、的確な対策を講じなければ、ますます苦しい業界となってしまいます。これから業界を背負って行かれる若い先生方が柔道整復師になって良かったと思っていただくためにも異体同心で精進してまいりましょう。

幕末の志士で有名な吉田 松陰は、「夢なき者に理想なし。理想なき者に計画なし。計画なき者に実行なし。実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」と言葉を残しています。

また、「甲斐の虎」として諸国より恐れられていた、武田 信玄公は、「一生懸命だと知恵が出る。中途半端だと愚痴が出る。いい加減だと言いつけが出る」と残しています。吉田 松陰、武田 信玄公が残された現代にも通ずる格言ではないのでしょうか。

私たちは、先人の残された格言を心肝に染めて現実を直視し、夢を持って一生懸命に業務を遂行していくことが、後々我が人生を振り返ったときに歩んできた道が足元にしっかりと残り、これから先の夢、目標に前進ができることとなるものと思います。

山の頂きを目指すのも最初の一步があればです。短期間で収入を増やそうなどと安直に考えないことです。そこに無理が生じ、無理が無理を生み自らの業務を忘れてしまうこととなります。

「冬は、かならず春となる」の譬えのごとく、諦めることなく足場を固めて、一歩ずつ前進するように互いに協力して進んで行こうではありませんか。

愛整会全員、心をひとつにしてこれからの難局を乗り切っていきましょう。

『団結は力なり』



愛知県知事
大村 秀章

新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、アフターコロナへの動きが加速する中、安心な日常生活を取り戻し、社会経済活動を回すための取組をオール愛知一丸となって進めてまいりました。

そうした中、昨年は、新たに「もののけの里」が開園した「ジブリパーク」を始め、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」や「愛知国際アリーナ」の整備を着実に推進するとともに、2026年の愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会に向けた準備をしっかりと進め、愛知を更なる「飛躍」へと導く1年とすることができました。

また、国に先駆けて取り組んだ「少子化対策パッケージ」や、本県独自の「休み方改革プロジェクト」など、時代の流れを見極めながら、愛知が「ファースト・ペンギン」となり、様々な取組に果敢にチャレンジした1年でもありました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、SDGs実現に向けた潮流など、大きく変化をしています。こうした変化に的確に対応し、将来にわたり、愛知が成長を続

けていくためには、何より、愛知を支える「人づくり」が重要となります。

今年も、日本の未来を形づくるビッグプロジェクトを着実に進めるとともに、新時代を担う人材の育成・発掘に力を注ぎ、「日本一元気なあいち」の実現を目指してまいります。

今年3月には、ジブリパーク最大のエリアである「魔女の谷」が開園し、フルオープンを迎えます。また、10月には、「STATION Ai」がいよいよ開業します。世界中から、最先端の技術・サービス、人材を愛知に呼び込み、新たなイノベーションを次々と創出することで、更に人材が育ち集まってくる、そうした人材の好循環を生みだし、更なる愛知の成長につなげてまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上にも力を注いでまいります。

引き続き、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2024年元旦



名古屋市長
河村 たかし

“世界に誇れるマチ、一人の子どもも死なせないマチ、ナゴヤ”

年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

本年には、公益社団法人愛知県柔道整復師会が創立100周年・社団法人設立60周年を迎えられますことを、心からお祝い申し上げます。

ナゴヤにおきましては、まずは、今年も「プレミアム商品券」を発行いたします。今回で3回目、買物還元総額200億円の実現であり、「プレミアム商品券、市民税減税、コロナ禍の融資」の総額1兆円を超える取組みを基に、さらにナゴヤの経済を盛り上げてまいります。

昨年10月に杭州アジア・アジアパラ競技大会が閉幕し、愛知・名古屋大会の開幕まで残り3年を切りました。その後にはリニア中央新幹線の開業が控えており、ナゴヤがより一層世界に開かれ、魅力あふれる都市となるよう、盛り立ててまいります。

その上でも、名古屋城木造天守復元事業は、ナゴヤにとって大きなミッションです。昭和5年に城郭として国宝第1号に指定された名古屋城は、昭和実測図などの史資料が残されて

おり、蓋然性の高い復元が可能な唯一無二の城です。昨年は名古屋城バリアフリーに関する市民討論会において、差別発言があり、私をはじめ、その場にいた職員の対応等が問われております。しっかりと市民討論会当日の出来事に向き合い、人権意識の向上に努めます。その上で、できるだけ多くの市民の皆様へ説明し、ご理解を得られるように努め、名古屋城木造天守復元事業を進められるよう、邁進してまいります。

令和6年度からキャリア教育の時間を「キャリアタイム」と名付け、「ナゴヤキャリアタイムサポーター」として、企業等にご協力いただき、仕事の内容等を知る機会を提供します。私も、全力で応援をし、「一人の子どもも死なせないマチ ナゴヤ」を実現するとともに、世界の産業をリードしていくといった夢や希望に満ち溢れた人材を創出すべく尽力します。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

令和6年元旦



愛知労働局長
阿部 充

新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

令和6年の年頭に当たり、愛知労働局の行政運営に対する公益社団法人愛知県柔道整復師会の皆様の日頃からの御理解と御協力に改めて御礼申し上げますとともに、今年一年の所信の一端を述べさせていただきます。

本県では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、有効求人倍率（季節調整値）は、令和2年9月に1.02倍まで低下しましたが、令和3年1月以降、基幹産業である自動車関連産業を中心に幅広い産業で回復の動きがあり、雇用情勢は改善の基調を維持しています。

一方、産業によっては、求人の提出を控える動きもあることから、一部において改善の動きが弱まっていると捉えております。また、エネルギー価格や原材料価格の上昇等が雇用に与える影響について、引き続き注意する必要があると認識しています。

本年4月に、これまで適用が猶予されていた建設業、自動車運転者、医師に対する時間外労働の上限規制が適用されます。当局といたしましては、円滑な施行に向けて、労働基準監督署・ハローワーク、業界団体や所管官庁と連携を密にし、これらの業種・職種に対する企業の自主的な取組を促すため集中的な支援等を行うとともに、監督指導を徹底いたします。

労災補償業務については、効率的な調査を行い、法令、認定基準等に基づいた事務処理を徹底することにより、被災労働者に対する迅速かつ公正な労災保険給付に努めてまいります。

また、石綿による中皮腫や肺がんについて、引き続き労災指定医療機関に対し、認定基準等の周知・広報を行い、労災請求勧奨を実施してまいります。

本年も多様な課題に適切に対応していく所存ですので、皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年は貴会の創立100周年、社団法人設立60周年を迎える記念すべき年であり、皆様にとってより良い年になるよう衷心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。



公益社団法人愛知県医師会 会長
柵木 充明

明けましておめでとうございます。

3年半続いた新型コロナウイルス感染症ですが、昨年5月8日に感染症類型が2類相当から5類に変わりました。その後、半年以上が経過し、やっと脱コロナの社会生活が本格的に戻ってきた感じがしています。

世界を震撼させたロシア・ウクライナ戦争も2年近くとなり、いつ止むか分からない消耗戦が続いています。加えて、昨年10月のイスラエルによるパレスチナ・ガザ地区への侵攻もあり、第5次中東戦争も想起される中、世界情勢はますます不安定化しています。人類の歴史を創ってきた、「戦争と疫病」の呪縛から逃れる事は夢のまた夢でしょうか。

疫病については、抗菌薬や抗ウイルス薬の開発により、感染症を克服できる日は近いと感じた時期もありましたが、新型コロナ感染症を体感し、まだまだ見果てぬ夢であることを思い知らされました。人類と感染症との戦いに終わりはなく、地球がますます狭くなっていくなか、いつどこで新興・再興感染症が発生し、我が国に入ってくるか分かりません。

感染症法が2022年に改正され、基本指針に則り、予防計画の策定が義務化されました。愛知県でもこの計画に則り、感染症発症時の検査体制、発熱外来の整備、病床の整備等の数値目標が、今年から始まる愛知県の第8次地域保健医療計画に組み込まれます。新型コロナ感染症の経験値が基礎となっており、必ずしもこれで十分とはいかないかもしれませんが、必要に応じて直ちに発動できる体制だけは確保しておきたいと思います。

次に、エネルギー価格の高騰に端を発した世界的インフレも止む気配はありません。

我が国ではデフレ経済から脱却するため、2%程度の緩やかな物価上昇を目指して様々な政策を打ってきましたが、なかなか目標に達しませんでした。ところが、急激に円安が進み、昨年からの物価水準が目標を上回り、今年こそ成長軌道に乗るかどうかが、30年振りの節目となる年になりました。賃上げが惹起され、投資が活発となり、経済の好循環が達成されることを願っています。

柔道整復師会の皆様方におかれましては、本年もご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

帰一精錬賞 受賞式

7月30日（日）帰一精錬賞の受賞式が第58回愛知県柔道整復学会・第98回会員研修会の前に行われ、石田 雅明会員、中村 太会員が受賞された。帰一賞は、柔道整復師界の発展に著しく寄与した会員に贈られる日整最高栄誉賞として、昭和46年に制定された。

（広報部）

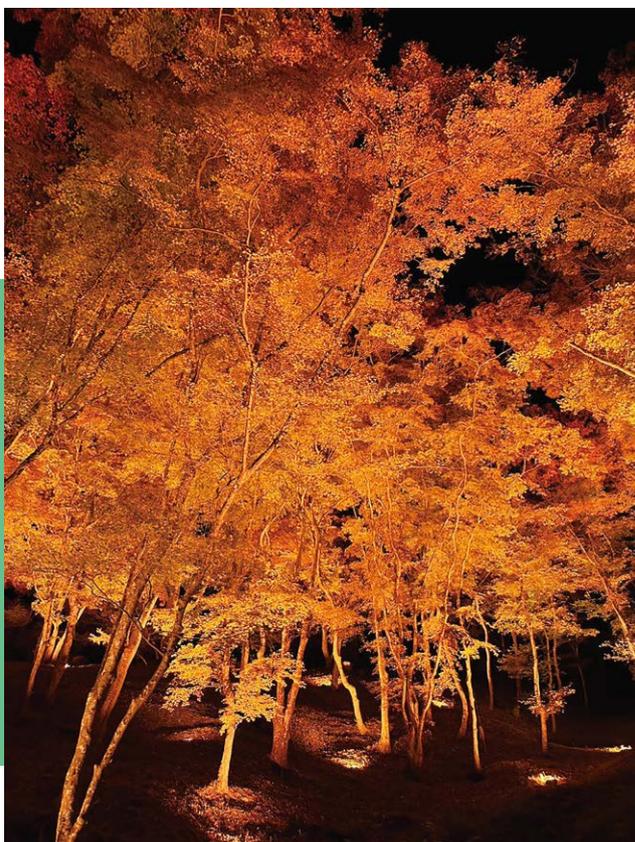


中村 太会員 会長 石田 雅明会員

帰一賞とは、江戸時代における最高の整骨学者である帰一堂各務文献先生並びに、講道館柔道の創始者である帰一斎嘉納治五郎先生の双方の名に因んで創始されたものであり、公益社団法人日本柔道整復師会としての最高栄誉賞である。

表額の帰一の文字は故嘉納師範の直筆から転写させて頂いたものである。

（盾面より引用）



香嵐溪もみじまつり

香嵐溪にある『もみじトンネル』で撮影。毎年、秋の定められた期間に美しい紅葉がライトアップされる。もみじの花言葉は「大切な思い出」。

PHOTO GALLERY

第32回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年少女柔道大会 第12回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年柔道形競技会

2023.7.2



少年少女柔道大会 4年生女子



少年少女柔道大会 4年生男子



少年少女柔道大会 5年生男子



少年少女柔道大会 5年生女子



少年少女柔道大会 6年生男子



少年少女柔道大会 6年生女子

第20回柔整師杯東海少年柔道大会 第13回東海少年柔道形競技会

2023.9.3

東海ブロック柔道大会
団体 長谷川選手東海ブロック柔道大会
女子3人制 雛選手

第32回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会 第13回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会

2023.11.19



選抜団体選手